令和5年３月31日
戸塚愛児園

保護者各位

日に日に春の陽気を感じられるようになりました。日頃より園の運営にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
今年度も残りわずかとなりましたが、お忙しい中のアンケートのご協力頂きありがとうございました。
保護者アンケート結果と自己評価結果をご報告申し上げます。皆さまの貴重なご意見を真摯に受け止め、見直すところはきちんと見直し、来年度の参考とさせていただきます。
（皆さまからいただきました文章・表現はなるべくそのまま載せるように致しましたが、一部内容を要約した方や個人情報については省かせていただいた部分がありますことを、ご了承ください。）

「保護者アンケート結果」 回収率 約 51％

（回答数）

	項目	はい	いいえ	どちらともいえない
1	当園の保育理念・保育目標について理解していますか	81	0	18
2	お子さんの気持ちを大切にしていると感じますか 保育士に気軽に相談できると感じていますか	96	1	2
3	職員の言葉遣いや態度、服装などは適切だと感じますか	98	0	1
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	98	0	1
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	90	1	8
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか	98	1	0
7	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか	99	0	0
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員はきちんと対応してくれていると思いますか	96	0	3
9	当園に満足されていますか	98	1	0

＜満足している点、その他ご意見ご感想＞

0歳

- 日常の様子などもよく教えて下さり、きめ細やかにご対応いただいていると感じます。いつもありがとうございます。
- 今年度一年間、大変お世話になりました。娘が初めて入園する園が愛児園で本当に良かったと思わされる日々でした。特に驚いたのが、どの職員の方にいつお会いしても皆さん必ず笑顔で挨拶してくださることです。地味ですが、なかなか徹底するのは難しいと思います。挨拶だけでなく、園の方針が職員の方々お一人お一人に自分事として落とし込まれている左証のように感じました。来年度以降もどうぞよろしくお願いいたします。
- 保育園に通い始めてから出来るようになったことがいっぱいありました。座ったり歩いたりは成長過程の 1 つだと思いますが、「こんにちは、ありがとう」でおじぎをしたりできるようになったのは保育園のおかげだと思っています。今ではお友だちや先生の顔をみると嬉しそうで、戸塚愛児園に通うことができて良かったと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。1 年間ありがとうございました。

1歳

- いつも丁寧に子にも親にも対応していただきありがとうございます。送迎の際にも担任の先生だけでなく他クラスの先生方や調理に携わっていらっしゃる方々にもいつも声をかけていただき子どもを受け入れていただいていると感じておりうれしく思います。次年度もよろしくお願いいたします。
  帰りの際、駐車場の駐車スペースの中で自転車を置きながら立ち話をしている方々をよく見かけます。お子さんもチョロチョロして危ないなと感じるので定期的に注意喚起が必要かなと思ってしまいます・・・
- いつも丁寧に保育して頂き、感謝しております。入園当初は担任の先生と名前がなかなか一致しませんでした。特に乳児クラスは職員が多いので…。写真入りの表も掲示されていますが、（ゆっくり見ている余裕もなかなか持てず…）名札をつけて頂けるとすぐに先生方の名前を覚えられて良いなと思いました。
- 園に通う兄弟児が体調不良で休んでいる際に、通わせている方の子どもの家庭内感染の可能性を必要以上に疑われ、不快な思いをしました。普段よりも検温の数を増やしたり、検温にて37．4℃である際にもう一度検温をして37．5℃超えていないか確認したり…。先生方には事前に、体調不良の子どもを家庭で診ながらテレワークせざるを得ない旨を伝えていたにもかかわらず、登園後すぐにお迎え連絡（37.5℃以上あったそうだが…）が来た。結局、登園させた方の子どもは帰宅後も 36.9℃で上がることはなかった。兄弟時の体調不良で必要以上の偏見・差別を受けているようにも感じられた。コロナで感染対策を十分にとられているようだが、警戒しすぎにも感じる。コロナ前にはここまで厳しくなかったように思います。
- 掲示やプリント、電話等、連絡や情報共有の方法を見直していただきたい。電話や口頭で連絡したことが担当の方に伝わっていない、数日お休みして登園すると新しい持ち物が掲示で知らされており準備が間に合わない、といった事が年に数回起きていました。アプリ等も使用して、最新の情報を確実に共有できるようにしていただきたいです。
- いつも楽しそうに登園している姿をみて、こちらもうれしくなります。いつもありがとうございます。
- いつも子どもに丁寧に優しく接してくださり、感謝しております。子どもも保育園が大好きみたいで、帰宅後に保育園でのことを嬉しそうに話してくれます。

- 今回インフルエンザにかかった際の対応が、迎えの到着までとても丁寧にお世話していただいて、先生方には普通の対応と思って接してくださったかもしれないですが、お気遣いに感銘を受けました。ありがとうございます。（兄弟のそれぞれの際にです）
- いつも細かく丁寧にご対応くださりありがとうございます。
- 兄・姉が通っていた（通っている）せいか、土曜保育の利用率が高いせいか、他のクラスの先生も名前を覚えてくれて声をかけてくれるのは嬉しいです。園児の数が多い中、なかなかできることではないと思います。
- もっと早くご相談すれば良かったと思えるほど、少しお話したことも真摯に対応して頂けました。何より娘が楽しそうに通っていて、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。
- いつも子どもたちが安全で楽しい毎日をありがとうございます。保護者にも配慮した対応でいつも気持ちよく送り迎えができており感謝しています。次のクラスになっても今の先生たちが良いなーと思ってしまいます。これからもよろしくお願いします。

2 歳

- 先生方にはいつも丁寧に対応していただき、ありがとうございます。園と保護者の連絡方法は改善していただきたいです。①お休みの連絡手段をメール可とする。②園からの情報発信を一元化する。（今は HP,掲示板、まちcomiに分かれていてチェックしづらいです。）ご検討よろしくお願い致します。
- 毎日楽しそうに通っており先生方にはとても感謝しております。
  しかし、3 年間お世話になっている間、一度も親も参加や見学などできる行事がなかったことは残念に思っています。コロナの影響と理解はしていても、他の園での話を聞くたびにやるせない気持ちになりました。最後に保護者会という場（親も 1 人参加まで）でしたが、お友達と一緒に歌う姿を見せて頂けたことは嬉しかったです。同時に赤ちゃんから今までの成長を見たかったと思う気持ちも消えません。
- いつもありがとうございます。先生方のおかげで、毎日楽しく登園させて頂いております。今後もよろしくお願い致します。
- 感謝しかありません。いつもありがとうございます。
- もう 10 年近く子どもと一緒に愛児園に通っていますが、先生方をはじめ皆様あたたかくて本当に安心して子どもたちを預けられる環境で有難く感じています、私たちの子どもたちは愛児園の皆様に育てて頂いていると毎年思います。いつも心遣いありがとうございます。あと 3 年ほどよろしくお願いいたします。
- お迎えの際に当日あったことを少しでも伝えてくださり、毎日どんな風に過ごしているかわかって安心します。子どもも「あした保育園？ヤッター」と楽しそうに登園しています。いつもありがとうございます。
- いつもお世話になってます。愛児園の先生方はどの先生も笑顔で声かけの仕方などとても参考になります。帰りの際には、子供の今日あった出来事など伝えていただき仕事の疲れもどこかへ行ってしまうくらい嬉しいです。なかなか伝える機会がないのですが、日々とても感謝しています。ありがとうございます。
- いつも子どもと私に寄り添っていただき感謝しています。子どもが毎日保育園での出来事を楽しそうに話してくれたり、休みの日はいつ保育園なの一とか早く行きたいなど園のことがとても大好きのようで、私も凄く嬉しい気持ちになります。ご迷惑をおかけすることも多々ありますが、いつも本当にありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。
- いつもありがとうございます。

- いつもお世話になっています。担任の先生をはじめ、全職員の方が子供に丁寧に接して下さっていると日々感じております。
- 毎日子どもの様子をくわしく話してくれるのでお迎えの時に聞くのが楽しみです。工作も家では出来ないような物を作り、体験させていただき感謝しています。

3歳

- 色々な製作やお遊ぎを計画してくださりありがとうございます。子どもの様子を見ているととても楽しそうで、先生大好きなのが伝わってきます。
  1点だけ・・・お散歩の頻度を少しずつ増やしてもらえたらうれしいです。
- コロナが落ち着かない中ありがとうございます。年度初めは登園を渋る姿がありましたが、向き合って下さり先生方が大好きだと話してくれて安心しています。最近は外遊びや散歩の機会が増えて楽しいようです。今後もよろしくお願い致します。
- 保育士さんが愛をもって園児に接しているのが伝わります。また、若い方もしっかりされていて、教育、研修の質の高さを感じます。
- 少しづつイベントができるようになって、子どもたちの様子が見れうれしく思います。お忙しいところ、ご配慮いただきながら対応ありがとうございました。
- いつもありがとうございます。

4歳

- さくら組の先生ではないのですが、乳児クラスの先生が上履きのかかとをつぶしてスリッパのように履いているのを見かけて気になってしまいました。どこで子ども達が見ているかわからないのでしっかり履くか、かかとをつぶすならスリッパを着用してもらいたいと思いました。
- 給食時の配膳されてから量を減らす制度とそれをおかわりする制度は感染対策的にグレーに感じました。おかわりの早い者勝ちルールも、早食いのクセがついてしまっているので、仕方ないとは思いますがあまりよくないかなと思ってしまいます。その他、大変な中丁寧に見てくださり感謝しています。
- 門のICカードで、登園・退園時間の管理は難しいでしょうか？連絡ノートをデジタル化してほしいです（アプリ等）。現在のお知らせ方法が、まちcomiだったり、ホームページだったり煩雑な為、一本化して欲しいです。
- 来年、すずらん組なので、是非お泊り保育をやってほしい。周りの園のお泊り保育を再開しているし、昨年のお泊り保育の中止の理由の一つに地震と言っていたが、日本は元々地震の国なので今更何を言っているの？と思った。
- キッズデュオに通わす等、規模が大きい中柔軟にご対応頂き、いつもありがとうございます。
- コロナ・インフルエンザと大変な中、日々開所して下さることを感謝致しております。願わくは、年長さんのお泊り保育を復活させて頂きたいです。
- いつもありがとうございます。
- 感謝しかありません。毎日のように、今日はおとっぴが・・・さくら先生が・・・と出来事を話してくれます。普段子供達と園で接している時だけでなく、道で会った時でもニコニコとご挨拶して下さり、ただただ頭が下がる思いしかありません。さくら組だよりも今拝見させて頂いていますが、いつも子供達の雰囲気が想像できる内容で楽しく読んでいます。保育参加の取り組みもありがとうございます。来る人に応じた内容にもして頂いている感じもありそこも特別感がすごいです。他の園の親と話したことがありますが、参加型のイベントで先生方もご負担あるかと思いますが、ありがとうございます。
- いつも保育園へ行くのを楽しみにしています。来年度もよろしくお願いします。

- いつも色々な遊びを考えてくださりありがとうございます。
- 子どものことで悩んでいてもしっかり話しを聞いてくれました。成長の過程を一緒に見てくれて感謝しています。

5歳

- 園のインターフォン横の扉について、以前に比べてしまりにくい。その為開けっ放しになっていることが多く、防犯上及び子供の飛び出し等非常に危険です。一番良い事は、開け閉めをする保護者がしっかり扉の閉まった事を確認することですが、保護者にそのような意識がないので、園で対応をお願いします。例えば、扉が開いている間はブザーが鳴り続ける・・・など。帰りの時間帯(日も落ちて暗い時)に子供が飛び出して危ない場面が何度かありました。
- 感染症の広がるスピードが他の園と比べて早い、広範囲な気がします。そういったことに対して対策を打っているのでしょうか。長期休みをせざるを得ないと心身に不調が表れます。
- 先生方のおかげで、毎日楽しく登園できています。ありがとうございます。給食も大好きで、帰ってくるとお腹がパンパンの時があります。
- そろそろ卒園になりますが、先生方には感謝の言葉しかありません。息子は６年間、「園に行きたくない」とは一度も言いませんでした。本当にお世話になりました。ありがとうございました。
- ５ 年間ありがとうございました。毎日楽しんで過ごせており、保育園が大好きでした。先生方が日々子供たちに温かく接して下さったおかげで安心して預けることができました。
- 一度も保育園に行きたくないとは言いませんでした。とても楽しかったのだと思います。５ 年間感謝しかありません。ありがとうございました。ュースなどで悲しい保育園の話を聞くとすごく嫌な気持ちになります。一生懸命、園児の為に考え保育に真摯に向き合っている愛児園の先生達を尊敬しています。子供を見ていればそれは分かる事ですし、そんなニュースに負けずにこれからも頑張って下さい。そして５年間本当にお世話になりました。

たくさんのご意見ありがとうございました。職員にとって何よりの励みになります。

＊職員の名札については新年度の一カ月ほどつけているのですが、今後は 5 月までつけるよう検討しています。

＊駐輪場や駐車場で保護者の方が帰らずに話しているのを見かけた時には、園から声をかけています。子どもたちが道路に出てあそんでいる側を車や自転車が通りヒヤリとする場面もあります。子どもたちと「お迎えに来たら遊ばないで帰りましょう」と約束をしていますので保護者の皆さまもぜひ守って頂きたいと思います。

＊電子錠門の開閉、登降園管理、また保護者の方への伝達や掲示、配信とお知らせ方法がいくつかあることについて、分かりにくいというご意見もいただきました。ICT 化に向けて準備を進めている所ですのでもうしばらくお待ちください。

＊職員の上履きの件、給食のお代わりの件等につきましても改善に向けていきます。

＊コロナ禍で発熱や体調不良に対しての園の態度が厳しくなったということもありました。市からの指導に基づいて保育をしていますが、保護者の方に対して園で取り組んでいることの発信が不十分であると感じています。今後、保育理念や方針、目標や日々のお子さんの姿と見通しを持ったかかわりをしっかりと伝えていけるよう職員一同努めてまいります。

「保育内容等の自己評価」のための新チェックリスト　　2022 年度

氏名

自己評価チェック内容		記入欄		
		イ	ロ	ハ
		よく出来ている	ほぼ出来ている	努力が必要
1　保育の理念・保育観				
1-1	あなたは、すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。	23	5	0
1-2	児童福祉法の理念に基づき、子どもの最善の利益を考慮して、子どもの生活と健全な発達を保障することが保育園の需要な使命だと理解していますか。	26	2	0
1-3	あなたは、日頃から「保育所保育指針」をよく読み、その理念を理解したうえで、保育内容や保育方法を考えるときのガイドラインとしていますか。	5	17	6
1-4	あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識して保育していますか。	23	5	0
1-5	あなたは、保育所保育は養護と教育が一体となって行われている、ということを意識して保育していますか。	22	6	0
1-6	今日の保育園には、入園している子どもの保育だけでなく、ひろく地域の子育て支援をする社会的役割があることを認識していますか。	18	9	1
1-7	あなたは、子どもに、文化や生活習慣、考え方が多様であることを知らせ、それらを尊重する心を育てるよう努めていますか。	16	10	2
1-8	子どもの性差や個人差にも留意しながら、固定的な性別役割分業意識を植え付けることのないように配慮していますか。	20	7	1
1-9	あなたは、日頃から、子どもに身体的苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えることがないようにしていますか。	24	4	0
1-10	あなたは、個人情報の保護に配慮し、子どもやその家庭についての秘密を正当な理由なく漏らすことがないようにしていますか。	27	1	0
1-11	あなたは、「子ども・子育て応援プラン」に、若者の就労支援や男性の子育て参加等が盛り込まれていることを知っていますか。	7	15	6
1-12	様々な特徴（障害）を持つ子も持たない子も、一人ひとりのありのままの姿を受けとめ、地域のすべての子どもが健やかに成長することを願って保育をしていますか。	24	3	0
1-13	育児の考え方について、保護者とあなたが食い違っているとき、先ず相手の気持ちを受けとめ、話し合い、その保護者の立場や考え方を理解するよう努めていますか。	17	11	0
1-14	子どもの家庭状況は多様だという考えの上で、今、その子に何が必要かを見極め、それぞれにとって適切な援助をしていますか。	15	12	1

1-15	子どもが熱中しているときは、その時の保育の内容や流れに変更が生じても、危険のない限りその活動を見守るなどの柔軟性を持っていますか。	13	14	0
1-16	あなたは、子どもと一緒に思い切り体を動かして遊ぶことの重要性を理解し、楽しんでいますか。	23	4	1
1-17	あなたは、一人ひとりの子どもに目が行き届いていたか振り返り、これからの保育の課題を見つけることができますか。	15	12	1
2　保育の内容				
1)保育計画・指導計画				
2-1	あなたは、指導計画を作成するとき、「保育所保育指針」を読み、参考にしていますか。	12	10	6
2-2	あなたは、保育園の方針である保育計画をもとにして、指導計画を作成していますか。	15	13	0

2-3	保育には指導計画(年・月・週・日案など)の作成という、あらかじめ見通しを持った計画性が必要だと思いますか。	25	3	0
2-4	あなたの月・週案などには、教育的側面(五領域の視点)だけでなく、養護的側面(基礎的事項)もしっかりと盛り込まれていますか。	21	6	1
2-5	あなたは、指導計画を作成するときに、地域の実態や保護者の意向・希望などを考慮していますか。	8	13	6
2-6	子ども一人ひとりの発達の姿や興味の対象の実態を把握して、月・週・日案などを作成していますか。	19	9	0
2-7	あなたの月・週・日案などには、子どもの意欲を誘う環境構成が十分工夫されていますか。	13	13	2
2-8	複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解した上で、月・週・日案などを立てていますか。	13	12	3
2-9	園の保育理念や方針・目標、あなたの作成した年・月・週・日案などのねらいや内容を、保護者に分かるように説明できますか。	9	16	3
2-10	あなたは、季節感や日本の伝統的な行事などを指導計画のなかに取り入れるようにしていますか。	19	8	1
2-11	月・週・日案などが、実際の子どもの姿、興味・関心に合っていたかという視点から自分の保育を評価・反省していますか。	17	9	2
2-12	月１回以上、自分自身の指導計画の点検・評価を行い、その結果を次の指導計画に生かしていますか。	13	13	2
2)乳児保育				

2-13	あなたは、一人ひとりの子どもの出生時の状況、その後の発育・発達など、生育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況などの背景も理解していますか。	12	13	3
2-14	哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴の仕方など基本的な事柄や、子ども一人ひとりの健康状態などを、随時職員相互で確認し合っていますか。	17	9	1
2-15	授乳について、その子が欲しがる時にやさしく抱いて微笑みかけ、ゆったりと飲ませていますか。	15	8	3
2-16	離乳食は、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの育ち具合やその日の体調に合うように工夫していますか。	17	8	2
2-17	その子にとって初めての食品を食べさせたときは、皮膚や便性などに異常がないか観察していますか。	14	10	1
2-18	おむつ交換は「きもちいいね」などどやさしく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していますか。	21	7	0
2-19	赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受け止め、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。	20	7	0
2-20	子どもを外気に触れさせたり、適度な戸外遊びをさせたりして、健康増進をはかるようにしていますか。	24	4	0
2-21	喃語には、ゆったりと応えたり、やさしく話しかけたりして、発語の意欲を育んでいますか。	23	5	0
2-22	絵本を見せながら、その子の指さすものに答えたり、やさしい言葉を添えたりして、あなた自らもそのやり取りを楽しむことができますか。	24	4	0
2-23	あなたがどんな状態にあるときにでも、赤ちゃんの笑顔やしぐさをかわいいと感じることができますか。	25	3	0
2-24	あなたは、自分の服装の色合い、頭髪・爪などの清潔や、室内の清掃にも配慮していますか。	25	3	0
2-25	寝返りができない乳児を寝かせる場合には、仰向けに寝かせるようにするとともに、睡眠中の姿勢、かけぶとん、呼吸等の確認をしていますか。	24	4	0
2-26	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握した上で、睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。	21	7	0
2-27	連絡ノートを活用するなどして、保育園以外での子どもの様子も把握するように努めていますか。	23	5	0
3）3 歳未満児保育（1・2 歳児保育）				
2-28	大勢の子どもを保育するときでも、あなたを独占したがるその子の気持ちも十分に満たすなど、子どもの背景に配慮しながら、個別対応の努力や工夫ができていますか。	18	10	0

2-29	「できない、やって！」と甘えてくるときは、その都度、その子の気持ちを受け止め、一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしていますか。	20	7	1
2-30	あなたは子どもの「これなーに？」、「どうして？」などの繰り返しの質問に、忙しいときでもできるだけその都度応えようとしていますか。	16	12	0
2-31	探索活動が十分行えるよう、安全にはよく気を配りつつ、環境を整えたうえで、子どもが要求する行動を容認できますか。	12	16	0
2-32	着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けやことばかけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか。	14	14	0
2-33	食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気で食事ができることを第一に考えていますか。	20	8	0
2-34	子どもがおもちゃの取り合いなどでぶつかり合うとき、危険のないよう配慮しつつ、子どもの発達の程度や心の動きを考えながら、しばらく見守ることができますか。	16	12	0
2-35	「おや、何だろう？」、「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす材料や素材、場を用意する心配りをしていますか。	12	14	1
2-36	散歩の時、保育者も一緒に楽しみながら、花や葉、虫や動物などを見つけたりして、子どもとともに自然物や動物への興味・関心を持つことを大切にしていますか。	26	2	0
2-37	子どもと会話をするときに、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか。	21	7	0
2-38	あなたは、自分の表情に配慮しながら、子どもにわかるように、ゆっくり、はっきり、おだやかに、具体的な短い言葉で語りかけていますか。	15	11	2
2-39	子どもに「絵本を読んで」、「遊んで」と言われた時に、場面に応じて「待って」と言った場合にも、その理由を伝え、その子の気持ちに応えていますか。	17	9	2
2-40	歌を歌ったり、リズムにのって体を動かすとき、あなたは歌や動きを子どもに合わせ、一緒に楽しむことができますか。	23	5	0
2-41	わがままで 「いやだ」という子どもの内面に配慮しながら、その子の気持ちを肯定的な方向に向けるようにしていますか。	15	10	3
2-42	自分の思いどおりにならず、おこったり泣いたりする子どもに対して、ていねいに話してきかせたり、気持ちを切り替える時間をとり、ゆったりと待つことができますか。	14	14	0
4）特別な配慮や支援を必要とする子ども（障害児）の保育				
2-43	保育園は、障害を持つ子もそうでない子も「共生」「共有」の観点から、当たり前のこととして保育するという考え方にあなたは共感しますか。	24	4	0
2-44	障害児が入園した時、安全管理や個別的対応などその子を受け入れるための保育を、積極的に進めようと考えていますか。	12	13	2

2-45	障害児について素朴な疑問をなげかけてくる子に対して、必要に応じて障害の性質や行動の困難さなどについて、丁寧に説明していますか。	6	16	6
2-46	あなたは、障害児もそうでない子も互いのよさを感じとり、楽しく交流できる雰囲気づくりに励んでいますか。	16	15	2
2-47	あなたは、障害児の世話をし過ぎる子どもや、逆に無関心な子どもの存在に気づき、それへの配慮を心がけていますか。	8	16	4
2-48	あなたは園でのケース会議で積極的に議論することにより、園内の障害児への理解を深めるように努力していますか。	13	10	4

2-49	あなたは、障害児により適切な保育をするために、様々な専門機関等と連携をしていますか。	4	11	13
2-50	障害児の保護者が、様々な苦しみや悩みを抱えてきていることを、触れ合うなかで感じることがありましたか。	10	12	4
2-51	日常的に障害児の保護者との話し合いの場等を設けて、不安や焦り等悩みを抱えている保護者の気持の援助に心がけていますか。	9	13	6
2-52	就学に向けて相談する障害児の保護者に対して、保護者が自分で方向を決めていけるように相談に応じたり、情報提供をしたりしていますか。	8	8	10
2-53	障害児を受け入れる園の方針を、健常児の保護者に理解してもらえるように努力していますか。	5	13	10
2-54	障害児保育をより豊かなものにするために、子どもたちにふさわしい環境・物的環境（遊具等）を整えるなどの努力をしていますか。	7	17	3
5）行事				
2-55	あなたは、園が従来から続けてきた「行事」について、その意味について十分に考えてから、保育の中に組み込んでいますか。	11	13	2
2-56	「行事」を保育に取り入れるときには、それが子どもの健やかな育ちにつながる意味をもつことを意識していますか。	18	9	0
2-57	みんなで楽しむとともに、一人ひとりが十分に自分の力を発揮できるような「行事」となっていますか。	13	13	2
2-58	あなたは、子ども達にとってその季節や時期にしか味わえない有意義な体験となるよう「行事」に工夫を凝らしていますか。	11	14	1
2-59	子ども達が期待を持って「行事」に参加できるよう、年間計画の段階から子どもの主体性を尊重する保育場面を用意していますか。	13	12	3
2-60	「行事」に参加することを嫌がる子どもには、その気持ちをくみ取って、行事の中でその子が活動できる場面を用意していますか。	10	16	2

2-61	保護者が参観する「行事」のときには、保護者の評価にあまりとらわれず、日常の子どものありのままを見てもらう気持ちのゆとりをもっていますか。	7	18	3
2-62	あなたは、「行事」が、子どもの生活や遊びから発展していくように、日常の保育の積み重ねの結果となるよう心がけていますか。	16	10	2
2-63	保護者や地域住民にも参加してもらうような「行事」については、園だよりや広報紙等で事前にその趣旨を説明し、理解や協力を要請していますか。	9	12	7
2-64	子どもも保護者も期待感を持つ「行事」には、あなた自らも喜んで、余裕をもって参加できていますか。	8	15	5
6）延長保育				
2-65	長時間にわたる保育を受ける子どもには、特に畳やカーペットで寝転ぶことができるようにするなど、家庭的雰囲気に配慮していますか。	18	8	1
2-66	次々にお迎えが来るなかで、「ママ来ないね」のつぶやきに対して、その子の気持ちを受け止めて、安定した気持ちで待つことができるような適切な対応をしていますか。	24	2	1
2-67	あなたは延長保育で、一人ひとりが好きな遊びができるように配慮していますか。	20	5	2
2-68	延長保育の子どもには、担任でなくても、園での様子が保護者に十分伝わるよう、連絡ノートやおたよりを活用していますか。	15	7	5
2-69	延長保育の時間帯には、とりわけ異年齢の子ども同士で遊べるような工夫をしていますか。	17	8	2

3　保健活動・安全管理				
3-1	身長・体重等の測定や医師の診断から、発育・発達の状態を把握して、それを保護者や他の職員に伝えるとともに、日常の保育に生かしていますか。	15	11	2
3-2	その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めていますか。	22	5	0
3-3	あなたは、子どもに何らかの異常が見つかった場合、より適切な処置ができるように、嘱託医の指導を受けるなど日頃から学習をしていますか。	4	14	10
3-4	あなたは、健康観察で子どもの健康状態をある程度判断することができますか。	14	13	1
3-5	子ども一人ひとりの体調をしっかり把握し、食事の量や内容を変えるなどの配慮をしていますか。	19	9	0
3-6	あなたは、睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態を観察するなど、SIDS 等への予防に努めていますか。	26	2	0

3-7	アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指導のもとに適切な対応をしていますか。	26	2	0
3-8	あなたは、日頃から虐待の早期発見を心がけ、虐待が疑われる場合には、園長に伝えるなどの防止策を考えていますか。	19	8	0
3-9	備品棚やピアノなどの転倒防止、その他事故が起こらないように、あなたの保育室内外の安全点検を、毎日怠らないように努めていますか。	17	7	4
3-10	園庭にガラスの破片など危険なものがないか調べたり、砂場を掘り起こして整えるなど、安全な環境づくりの努力をしていますか。	18	7	3
3-11	地震等の災害や火災に備え、積極的に避難訓練等に参加し、非常災害時にあなたが何をしなければならないか理解していますか。	15	13	0
3-12	登降園時の事故防止について、保護者が何を注意すればよいか、あなた自身が説明することができますか。	11	13	3
3-13	そのまま見過ごしたら明らかに危険な行動には、理由を説明して「いけません」、「やめなさい」などの言葉ではっきりと制止していますか。	19	9	0
3-14	不審者が侵入した場合に備えて、子どもの安全を確保するための対応策を日頃から心がけ、職員間で話し合っていますか。	17	6	3
4　保護者・地域社会・関係機関との連携				
4-1	園での様子を伝え家庭での様子を聞くなかで、子どもの育ちを保護者とともに、考え、喜び合うことができますか。	25	4	0
4-2	その日の子どもの健康状態や興味を持った遊びなど、必要に応じてお迎え時に保護者に丁寧に伝えるように努めていますか。	22	5	1
4-3	保護者から突然、お迎えが遅くなると連絡があった時にも、快く応対するよう努めていますか。	24	4	0
4-4	保護者が育児の悩みや心配事を話してみたくなり、一緒に考えてくれる存在であると思えるよう、あなたはこちらからすすんで触れ合うことを心がけていますか。	21	7	0
4-5	たとえあなたの保育に批判的な保護者であっても、対立せずに受容し、意見や要求を聞こうとする姿勢が持てますか。	15	13	0
4-6	あなたは、保育に関する保護者の考えや提案を積極的に聞き、保育の流れの中で適切と思うものについては、園長等と話し合ったうえで受け入れるよう努めていますか。	11	12	2
4-7	保育園が、保育参観だけでなく時には保護者に保育参加（保育に直接加わる）をしてもらう方針を決めた場合、協力できますか。	25	3	0
4-8	あなたは、連絡帳を、保護者がその内容をよく理解でき、楽しみにするような書き方をしていますか。	16	9	3

4-9	保護者同士が相談相手になれるよう、お互いをよく知り合う機会を多く設ける努力をしていますか。	7	10	11

4-10	地域の人たちによるボランティア活動などをどのように保育に組み入れたらよいか、職員間で話し合うとともに、あなた自身もきちんとした見通しを持っていますか。	6	6	16
4-11	老人会、町内会など地域組織と連携するとき、保育士としてどういう役割を担うべきか、考えたことがありますか。	2	7	19
4-12	放課後遊びに来る学童や卒園児にも、園の子どもと一緒に仲間に入って楽しく遊べるような配慮をしていますか。	4	4	19
4-13	あなたは、保育園が地域の中学・高校の生徒との交流をしたり、実習生を受け入れるときに、めんどうがらずに指導することができますか。	19	9	0
4-14	散歩や行事などで、子どもたちが地域の人々と触れ合う機会を持つようにするとともに、気持ちよくあいさつをかわしていますか。	23	4	1
4-15	地元の公共機関を利用するなど、地域の人々にかわいがられて、子ども達が豊富な社会体験を得られるようにしていますか。	2	8	18
4-16	公園などの公共の場を使用した後は、あなたは子どもたちと一緒に清掃するなど、気を配っていますか。	5	11	12
4-17	あなたは言葉が通じない外国人に、尻込みしないで身ぶり手ぶりでも対応できますか。	6	18	4
5　地域の子育て支援				
5-1	あなたは、日頃の保育内容、子どもたちへの保育方法のすべてが、地域の子育て支援につながることを自覚していますか。	18	7	3
5-2	あなたは、保育園には子育て相談などの「地域の子育て支援」という役割が求められていることを受け止め、自分も積極的にかかわりたいと考えていますか。	16	9	1
5-3	あなたは、相談の基本原理（受容・相互信頼関係・個別性・自己決定・秘密保持）について理解し、子育て相談の実践に生かしたいと考えていますか。	12	16	0
5-4	あなたは、本来業務の保育に支障がない限り、電話相談などの子育て支援を行いたいと思いますか。	2	18	8
5-5	あなたは、子育て相談を実施する際に連携すべき機関等（保健センター・児童相談所・福祉事務所・医療機関等）の機能についてよく知っていますか。	3	14	11
5-6	あなたは、子育てサークル・子育てボランティアの育成・支援に関心があり、勤務園が実施するときには、協力するつもりですか。	14	11	3
5-7	保育園が発信元になって、園の保護者以外にも子育ての大切さや喜びを伝える役割を担っていることを理解していますか。	17	9	2

6　保育園の職務・役割分担				
6-1	園長や主任の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、あなたは質問をしたり意見を言ったりできますか。	8	15	5
6-2	園長や主任などと意見が合わないとき、十分に話し合ったうえで、あなたは上司の指示に従うことができますか。	15	11	2
6-3	登園を嫌がることが続くなど、問題を感じたとき、あなたは園長や主任、先輩保育士などに、その原因や対策のしかたを相談していますか。	21	7	0
6-4	あなたは、職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言することができますか。	11	7	10
6-5	職員会議で自分の意見や考えと違う結論が出たときも、それに従って気持ちよく協力し、実行できますか。	17	11	0
6-6	栄養士など保育士以外の職種の人たちが保育にかかわるとき、その人たちへの気配りや協力関係に配慮するとともに、保育士としてのあなたの役割がなんであるか理解していますか。	14	14	0

6-7	あなたは、保育士として、他の職種の職員やパートの人たちにどんな役割を果たしてほしいか、具体的な期待をもっていますか。	11	15	1
6-8	あなたは、欠勤した日の出来事や連絡・注意事項は、自分から尋ねて理解するなど、職員間の連携に努めていますか。	22	5	0
6-9	あなたは、自分のクラスの教材や備品を、責任をもって毎日点検・管理していますか。	12	13	2
6-10	あなたは、たとえ自分のクラスのものでなくても、教材・教具などの管理が不備であれば、自らすすんで整えることができますか。	13	14	0
6-11	あなたの本来の業務以外に保育園にかかわる仕事を頼まれたとき、それも職務の一端と考え、責任をもって引き受けていますか。	17	9	1
7　保育士としての資質向上（研修・研究活動）				
7-1	あなたは、保育士としての責務と誇りを自覚して、人間性と専門性の向上に努めていますか。	14	13	1
7-2	あなたは、自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つけることができますか。	17	11	0
7-3	自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。	18	10	0
7-4	保育をする中で生じた疑問や悩みを、同僚や上司にわかるように説明することができますか。	14	12	2

7-5	あなたは、その日の子ども一人ひとりの活動や姿を、しっかり記録に留めることができますか。	12	16	0
7-6	あなたは、どのような子どもについても、一人ひとりの課題をみつけ、ケーススタディーをすることができますか。	8	16	1
7-7	あなたは、保育の悩みや疑問を解決するために、研究・専門書を見つけて、そこから学ぶことができますか。	10	18	0
7-8	あなたは、他のクラスの保育について、疑問や感想・意見を、お互いの向上のために、言葉に配慮しながら素直に述べることができますか。	8	14	6
7-9	あなたは研修で得た内容・成果は、園の職員にわかるように丁寧に説明し、意見交換をするために役立てていますか。	5	11	5
7-10	あなたは、積極的に研究グループやサークルに参加して独自に勉強していますか。	1	5	22
7-11	あなたは、研修会の機会があれば、自費でも参加したいと思いますか。	6	17	5
7-12	あなたの保育実践について、園長はじめ他の職員が把握できる保育日誌などの記録が書けていますか。	10	16	2

保育所自己評価

令和４年度

1. 保育の理念・保育観
2. 保育の内容
3. 保健・安全管理
4. 保護者・地域社会・関係機関との連携
5. 地域の子育て支援
6. 保育園の職務・役割分担
7. 保育士としての資質向上

以上の項目について常勤職員が自己評価し集計しました。

全体的な結果として個人の保育観の違いの差は見られず、「保育所保育指針」の読み込みから保育に意識して取り込む力の差を感じました。保育の基礎として今後は「保育所保育指針」の捉え方の研修の場が必要であると思いました。

また、保育士自身の担任の経験上、行事への取り組み、参加の仕方の意識の差が多少あるので全職員で参画できる努力をするとともに子どもも保護者も満足できるものにしていきたいと思います。

子どもの発達援助として個々の気持ちを十分受け止め、意欲につなげる活動を取り入れ、達成感、失敗を経験する中で心の葛藤を見守り、各家庭と一緒に支えていきます。

地域への取り組みはコロナ禍により、遠のいてしまった活動を再度、計画をたて安全性

を考慮した中で一つずつでも増やしていき、子ども達の『生きる力』を育む経験として対応していけるよう計画していきます。